

特別企画 I

11月2日(土) 10:40~11:40

第1会場

<テーマ>

能登半島地震を振り返る

<ねらい>

日本における自然災害の発生件数と被害は、この数十年増加傾向にあるといわれています。そのなかで、本年1月1日16時10分に、この中部圏である石川県能登半島にて大規模な地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。今や大規模災害は、いつどこで起こってもおかしくありません。また自然災害は、時として想像を超える力で襲ってきます。しかし、日頃から防災対策をしておくことで、被害を少なくすることはできます。

今回の能登半島地震を一人一人がしっかりと振り返り、被害を最小限に食い止める方策、災害に遭遇した場合の対応について、改めて考えていただく機会となれば幸いです。

司会 直田 健太郎 (日本臨床衛生検査技師会 執行理事・中部圏副支部長)
滝野 豊 (日本臨床衛生検査技師会 理事)

<講演内容>

1. 「日臨技中部圏支部としての能登半島地震への対応」
演者：南部 重一 (厚生連高岡病院 臨床検査部)
2. 「震災と震災支援を経験して」
演者：津荷 秀美 (JA 愛知厚生連 江南厚生病院 診療協同部)
3. 「自然災害時にメーカーとして対応出来る事・課題」
演者：中畠 聖己
(シーメンス・ヘルスケアダイアグノスティックス株式会社
POC 営業本部 東海/北陸ゾーン)
4. 「能登半島地震を振り返る」
演者：佐藤 尚美 (公立穴水総合病院 検査部)